

地域医療支援病院

救命救急センター

周産期母子医療センター

臨床研修指定病院

地域がん診療連携拠点病院

がんゲノム医療連携病院

神奈川 DMAT 指定病院

神奈川県災害医療拠点病院

DPC 特定病院群

病院機能評価(3rdGVer.1.1)

# れんけい だより

Vol. 71

国家公務員 横須賀共済病院 広報誌  
共済組合連合会



## 横須賀共済病院における 災害対策について

### CONTENTS

循環器センター長就任のご挨拶	P 2
部長就任のご挨拶	P 3
診療科部長に聞く	P 4
Action 報告だより 三浦半島地域緩和ケア研修会	P 5
横須賀共済病院における 災害対策について	P 6
エールの交換	P 8
第32回 救命救急症例検討会	P 10
医療機関訪問	P 11

# 循環器センター長就任のご挨拶

Greeting of center director assumption



循環器センター長 **足田 浩之**

## Profile

**出身校** 防衛医科大学校 昭和63年(1988年)卒  
防衛医科大学校大学院 卒 医学博士  
米国ウォルターリード陸軍病院 留学  
米国ハーバード大学ブリガム アンド  
ウィメンズ病院 留学

**専門分野** 循環器全般・虚血性心疾患

**認定資格** 総合内科専門医  
内科指導医  
循環器内科専門医  
心血管インターベンション専門医・指導医  
浅大腿動脈ステントグラフト実施医



## 循環器疾患の地域連携の要として 高度で安全な循環器診療を提供

2021年7月より循環器センター長に就任しました足田浩之です。  
循環器内科部長(虚血)も引き続き兼務しております。

循環器センターは横須賀共済病院の一つの部門として、循環器疾患を包括的に治療する目的で設立されております。循環器センターは循環器内科、心臓血管外科により構成されています。両科が密に連携を取り合い、高度な循環器診療をおこなっております。

循環器内科の、不整脈に対するカテーテルアブレーションは、高い技術と多くの症例数を持ち、毎年全国3位以内の症例数を維持しております。私の専門の虚血性心疾患に対する冠動脈カテーテル治療や末梢動脈疾患に対するカテーテル治療も、連携の開業医の先生方や連携させていただいている病院の先生方からのご紹介や救急車の全応需のおかげで症例数が飛躍的に伸びており、冠動脈カテーテル治療においては、4年連続で年間1000件を超え全国10位内の件数を維持するまでに増加しております。症例数が多いだけでなく高度な技術と安全性を確保して施行しております。さらに心不全治療や肺血管・静脈疾患にも力を入れております。不整脈と虚血性心疾患の両分野とも高度な医療を提供できる数少ない病院です。

さらに心臓血管外科もハイレベルなスタッフが揃っており、心臓弁膜症、冠動脈疾患、大動脈疾患等さまざまな手術に緊急も含め対応しております。

今後とも循環器疾患の地域連携の要として、高度な循環器疾患治療を提供していく所存ですので、地域の先生方にはご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

# 部長就任のご挨拶

Greeting of chief director assumption



横須賀共済病院  
循環器センター内科

ホームページ <https://www.ablation.jp/>



循環器内科部長  
**田中 泰章**

2021年7月付で循環器内科部長を仰せつかりました、田中泰章でございます。

2002年に2年目の研修医として、翌年からの2年間は循環器内科のスタッフとして横須賀共済病院に勤務したのち、東京医科歯科大学病院勤務や米国への留学を経て、2015年に再度、当院に赴任し現在に至ります。

私の専門は不整脈の非薬物治療ではありますが、虚血性心疾患や心筋症といった心血管疾患はもちろんのこと、他の臓器を含めた全人的な医療を提供したいと考えております。三浦半島地域において横須賀共済病院が担うべき役割を全うしつつ、世界レベルで引けを取らない循環器センターを目指して参ります。

引き続きのご指導とご協力をお願い申し上げます。

## Profile

**出身校** 信州大学 平成13年(2001年)卒

**専門分野** 循環器全般・不整脈

**認定資格** 医学博士 / 総合内科専門医 / 循環器内科専門医 / 不整脈専門医

平素より大変お世話になっております。2021年7月より循環器内科部長を拝命しました大久保健史です。2009年、横須賀共済病院へ赴任し、それから瞬く間に過ぎた12年という歳月。

振り返ればその間に医療をとりまく環境は大きく様変わりしました。一方で、いつも変わらずに当院の医療を支えてくださっているのが連携医の皆様です。厚く御礼申し上げます。

これからも、この連携のもと、地域の患者さん一人ひとりの支えになれる医師であること、また日本の循環器医療を牽引するチームであり続けること、この2つを実現できる循環器内科を目指し日々邁進する所存です。

今後ともよろしくお願い致します。

## Profile

**出身校** 北海道大学 平成13年(2001年)卒

**専門分野** 循環器全般・不整脈

**認定資格** リードレスペースメーカー指導医 / 左心耳閉鎖デバイス指導医 / 総合内科専門医 / 循環器内科専門医 / 不整脈専門医



循環器内科部長  
**大久保 健史**

# 三浦半島地域の 皮膚科の要として更なる 貢献を目指します



皮膚科部長  
河野 克之

## 皮膚科のウリについてお聞かせください。

尋常性乾癬の重症例や乾癬性関節炎、アトピー性皮膚炎に対して各種生物学的製剤、JAK阻害剤などを使用し診療に当たっています。

2020年からは重症薬疹診療拠点病院に指定され他科と連携し重症薬疹診療に携わっています。

また、当科の特徴として皮膚悪性腫瘍にも力を入れており手術や化学療法(抗PD-1/抗PD-L1製剤、抗CTCL-4製剤、分子標的剤)等も積極的に使用しております。皮膚科でこれらの治療が行えるのは三浦半島地域では当院のみです。皮膚診療の要として機能しており症例数も増えています。

## 地域の先生方にメッセージをお願いします

現在6人体制で診療に携わっており三浦半島地域の病院やクリニックから毎日紹介患者や救急患者の受け入れがあり、忙しいながらも充実した日々を送っています。

当科では湿疹皮膚炎群や感染症、皮膚腫瘍など全ての皮膚疾患を外来・入院の別なく受け入れております。治療機器も充実しており、光線療法に使用する機器は、PUVA、NB-UVBなどが全身用、部分用、手足用と全て揃っており、三浦半島では当科だけの充実した設備となっております。また生物学的製剤等の新規治療も積極的に導入し患者さんに満足していただけるよう充実した診療を行っています。

地域の先生方から御紹介お待ちしておりますので今後とも宜しくお願い致します。

## Profile

**出身校** 福岡大学 平成8年(1996年)卒  
**学会専門医資格** 形成外科 専門医  
**専門領域** 皮膚腫瘍



医長  
佐藤 愛

日頃より多くの患者さんをご紹介いただき、誠にありがとうございます。

より良い医療を患者さんに提供できるよう、地域の先生方と連携し、横須賀の皮膚科診療に貢献できたらと考えています。今後とも宜しくお願い致します。

## Profile

**出身校** 横浜市立大学 平成23年(2011年)卒  
**学会専門医資格** 日本皮膚科学会 専門医  
**専門領域** 皮膚科疾患一般

# —Action 報告だより—

## 三浦半島地域緩和ケア研修会

この度、三浦半島地域緩和ケア研修会に参加させて頂きました。  
横須賀共済病院で研修医として働き始めて1年半が経過し、毎日充実した日々を送っております。

研修医は、患者さんに対して自ら主治医として告知する経験に巡り会うことは少なく、今回の緩和ケア研修会ではシミュレーションとはいえ、「言葉の選び方」や「会話の速度」など真剣に考える貴重な機会となりました。



また、多職種の視点や考え方などは今後の自分自身の診療に取り入れるべき点がたくさんあり、非常に勉強になりました。

本研修会の経験を活かして今後も、成長していきたいと思えます。



臨床研修医2年目  
武田 理仁

2021年度三浦半島地域緩和ケア研修会に参加させていただきました。

今まで緩和ケアチームの一員として実際に患者さんの緩和ケアに関わってきましたが、こうして研修会に参加してみて改めて緩和ケアの難しさを実感しました。

特に「悪い知らせを伝える」というロールプレイでは実際に患者として「受ける側」になり告知を受けたあと今後のことなど何も考えられないくらい衝撃を受けました。

その他にも多職種で退院後の生活に対してどのように関わっていくかなど、全人的ケアを行うことへの知識を深めることができました。



この研修を通して感じたこと・学んだことを日々の業務や緩和ケアチームでの活動に活かしていこうと思えます。



薬剤科  
筑田 理絵



### 緩和ケア研修会を修了することで算定できる加算

- ◆緩和ケア診療加算 (一般病棟入院基本料等)
- ◆有床診療所緩和ケア診療加算 (有床診療所入院基本料等)
- ◆緩和ケア病棟入院料
- ◆がん性疼痛緩和指導管理料
- ◆がん患者指導管理料
- ◆外来緩和ケア管理料
- ◆在宅緩和ケア充実診療所・病院加算 (往診料等)
- ◆在宅療養実績加算2 (往診料等)
- ◆在宅悪性腫瘍患者共同指導管理料

# 横須賀共済病院における 災害対策について

Check! 01

**横須賀共済病院は  
災害拠点病院です。**

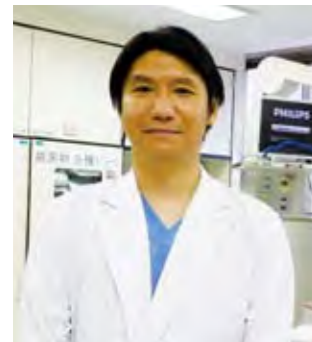
Q. 災害拠点病院とは？

A. 「災害発生時の医療救護活動  
において中心的な役割を担う  
病院」です。

Check! 02

**災害拠点病院の  
5つの機能**

1. 救命医療を行うための高度診療
2. 被災地からの重症傷病者の受け入れ
3. 傷病者の広域後方搬送への対応
4. 医療救護班の派遣
5. 地域医療機関への応急用  
医療資機材の貸し出し



救急科部長  
土井 智喜

今夏7月14日の第1回防災訓練では、感染対策に努めて多くの皆様にご参加をいただきました。その概要をお伝えします。

災害時は混乱がつきものです。できるだけ早く通常活動に近づけることを目標とした初動対応が重要です。そのため今回の訓練では初動イメージを伝えることを重視して、初期消火と災害対策の基本という内容でした。

初期消火に関しては、横須賀市消防局のご協力のもと消火器の扱い方を屋外で学びました。一般的に炎が天井の高さまで届く手前(2~3m)であれば初期消火できると言われています。災害対策の基本に関しては、院内災害対策本部を立ち上げ、指揮命令系統を再構築して病院の方針を周知させる重要性とライフラインが復旧するまでに必要な院内の備蓄や設備を案内するツアー形式で行いました。災害時の大きなトラブルは72時間以内で復旧することが多いですが、平時の業務を思い出して、代用できない業務を最優先に、元に戻していく行動が求められます。

災害大国である日本で震度5弱以上の地震は年間10回前後あり、COVID-19パンデミックと同様、災害時は“総力戦”で対応することが必要です。今後30年以内に発生する確率が70%と高い「南海トラフ地震」と「首都直下地震」に対応できるよう、院内訓練などで「非日常」を「日常」に取り込む経験を重ねて災害対策を進めて参ります。また全職員でBiz 安否確認アプリを活用して、初動対応を強化していきます。

今後ともよろしく願い致します。



トリアージタグを使用した  
シミュレーション実施



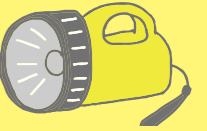
患者の誘導・  
トリアージエリア  
の確認



災害備蓄倉庫見学



救急科 土井部長 講演  
「災害発生時の初期対応」



呼吸器外科 諸星部長 演習  
「災害時のSTART法トリアージ」



消火訓練実施



# エールの交換

(一般社団法人) キッチンカー協会の皆様が  
当院職員にエールを届けにきてくれました!

## 心から感謝申し上げます!!

医療従事者支援として当院職員のために横須賀のキッチンカー 5 台が約 1,000 人分の支援品をご用意いただきました。大変な時期にもかかわらず飲食業の方々のお心遣いに職員一同本当に感謝しております。

「がんばってください」「いつもありがとうございます」のお言葉とともにいただく支援品は職員の身にしみました。

当院からは職員の写真とメッセージをメッセージボードにしたものをお渡しいたしました。キッチンカーの皆さんから「逆に元気もらった」、「喜んでいただけてよかった」などと言っていただき、エールの交換をしました。

まだまだ、新型コロナの猛威は続くかもしれませんが、地域のみなさまと共にがんばっていききたいと思います。ありがとうございました。

横須賀共済病院 職員一同  
(ブランド推進室)



# 救命救急症例検討会

2021年10月5日当院にて、救急症例検討会を開催しました。

本検討会は、日頃の救急症例を題材に、救急隊病院前活動や搬送後病院治療を相互に提示し、当該症例での問題点や、日々進歩する中での標準治療を検討する勉強会です。

感染予防対策として、ご来場いただいた救急隊員の方も最少の人数に限らせていただき、参加できなかった方のためにビデオ撮影を行いました。今後の救急医療発展による地域医療への貢献を目指しています。

## 症例1

冠攣縮性狭心症に伴う心室細動に対して  
AEDを用いて救命した一例

循環器内科 津野 航



循環器内科 津野 航

## 症例2

軽微な受傷機転から出血性ショックに至った  
高齢者外傷の一例

救急科 森 来実



救急科 森 来実

## 症例3

突発的な重度意識障害で救急搬送となった一例

脳神経外科 磯田 将徳



脳神経外科 磯田 将徳

## 救急隊員からコメントを頂きましたのでご紹介します

横須賀市消防局  
救急課



先日の症例検討会では、横須賀市で取り扱った2症例を発表しました。その後、医師の発表を聴講させていただき、搬送後の傷病者の経過・予後について詳しく知る事ができ、大変有意義な勉強となりました。有難うございました。

この場をお借りして、今年4月から横須賀市消防局において発足しました「機動救急隊」について紹介させていただきます。

本市では、高齢化の進展などにより、救急要請件数は2025年まで増加すると予測されており、救急隊の平均現場到着時間の延伸が懸念されることから、日中の救急需要が多い地域へ機動的に対応する「機動救急隊(日勤救急隊)」を、県内初の取組みとして消防局直轄隊として配置しました。

この取組みにより、迅速な救急出動体制を確保することで、現場到着時間の短縮が期待され、更なる救命効果及び市民サービスの向上が見込まれます。

今後とも、医療機関との良い連携達成に向け務めて参りますので、どうぞよろしくお願い致します。



葉山町消防署  
第1警備隊 救急係  
鈴木 雅人



救命救急症例検討会が開催され、「軽微な受傷機転から出血性ショックに至った高齢者外傷の一例」の症例発表をさせていただきました。

症例発表をするにあたり、自身の救急活動を振り返るよい機会となりました。救急科の医師からは、救急活動に関することや、病院収容後の状況、経過等についてお話を伺うことができ、大変有意義な時間となりました。今回の症例検討会で講義していただいたことを、今後の救命救急活動に活かしていくとともに、医療機関、消防機関が連携し、より良い救命救急活動を行っていくことで、住民へ安心を届けられるよう日々精進して参ります。今後とも皆様のご指導を賜りたくお願い申し上げます。



## 医療機関訪問



### 久里浜漢方内科クリニック

【新規開業 2021年9月1日】

院長の小野村雅久と申します。

これまでの経験や知識を生かし、地域医療に貢献したいと願っております。アレルギーをもつお子さんから高血圧の高齢者の方まで、患者さんはさまざまですが、西洋薬と漢方を組み合わせたり、漢方を中心にしたり、各人に応じた処方にて診ています。

人間の心と体はひとつ(心身一如)という考え方を大切にしながら、みなさまの日々の健康のためにお役に立ちたいと思っております。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



院長 小野村 雅久 先生



### 横須賀中央眼科 駅前分院

【名称変更・移転 2021年10月1日】

院長の陳介任と申します。このようなご挨拶の場をご提供いただきありがとうございます。私は平成12年に国立鹿児島大学を卒業後、慶応大学医学部眼科学教室へ入局し臨床眼科学を学び、国立栃木病院眼科医長などを経て横須賀中央眼科へ入職しました。平成23年から衣笠中央眼科院長を務めておりました。

この度、10月に衣笠中央眼科は『横須賀中央眼科 駅前分院』として移転いたしました。

当院の特徴は横須賀中央眼科との密な連携です。横須賀中央眼科は日帰り白内障手術施設として地域に貢献してまいりました。当院を通じて横須賀中央眼科で快適な白内障手術をご提供します。また、角膜、網膜硝子体疾患など幅広い臨床経験がありますので、目に関するご相談がございましたら、お気軽にご来院ください。

引き続き横須賀をはじめとする三浦半島の皆さまに今後も質の高い医療を提供できるよう邁進いたします。今後とも宜しくお願い申し上げます。



院長 陳 介任 先生



## 感染予防対策の取り組み

### A棟1階 入院受付です。

入院手続きをお待ちいただいている間も、他の患者さんとの接触を少しでも減らすように、お一人ずつ空間を仕切り待合場所を設置させていただきました。

これからも安心して外来受診・入院ができるよう努めてまいります。



## 退職医師

2021年7月31日付

■外科……竹之内 晶

2021年9月30日付

■血液内科……田中 圭祐

■形成外科……今村 駿

■麻酔科……吉本 恭子、鈴木 芽衣、浦 穂高

## 理 念

よかった。  
この病院で

患者さん・家族・職員  
すべての人が安心できる  
病院をめざします

## 編集後記

横須賀は、山・海に囲まれた自然豊かな場所ですが、どんな場所でも災害はやってきます。

当院は「神奈川県災害医療拠点病院」として、皆さんのお力になれるよう、準備・訓練を怠らず努力して参ります。

自然との穏やかな共存が続くことを祈り、今後とも横須賀共済病院とれんけいだよりを、宜しくお願い致します。

地域連携室 山田・宮坂・森山



## 国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院

〒238-8558 神奈川県横須賀市米が浜通 1-16  
TEL 046-822-2710 (代表) FAX 046-825-2103 (代表)

### 地域連携センター地域連携室

TEL 046-827-1117 (直通) FAX 046-823-5020 (直通)

## YKH れんけいだより

Vol.71

発行日：2021年(令和3年)11月22日

編集：地域連携センター地域連携室